

第55回栃木県U-10サッカー選手権大会 大会要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社)栃木県サッカー協会 (株)下野新聞社 (株)栃木放送
- 3 主管 栃木県ジュニアサッカー連盟
- 4 協賛 一般社団法人栃木県トラック協会 株式会社アルペン 東京計器株式会社
- 5 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 6 期日 令和8年10月10日(土)・11日(日)・17日(土) 予備日:18(日)
- 7 会場 県内各地区のグラウンド
- 8 資格

(1) 団 体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体(準加盟も含む)
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。ただし、この大会のみの監督・コーチも認める。 ②本大会に上記1団体から2チーム以上が参加する場合、2チーム目以降も①の条件を満たすものとし、 選手・監督はチーム別に登録されていること。 ③ コーチ及び帯同審判員についてのみ、同団体内であれば複数チームを兼ねて登録してもよいこととする。ただし一方のチームで「監督」として登録している場合は、他チームでコーチ・帯同審判員として登録することは認めない。
(3) 選 手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②4年生以下の選手であること。 ③追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ④移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	① 4級審判以上の資格を有し地区理事の承認を受けている審判員であること。大会にエントリーできる帯同審判員は2名以上で、上限数は無しとする。 ② 当日審判を担当する帯同審判員は大会参加申込書に記載した帯同審判員の中から朝の監督打合せ前に確定する。 ③ 帯同審判員は大会当日に割り当てに従って審判を行う。
(5) ユニフォーム	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

9 チームの構成人数と条件

- (1)大会にエントリーできるのは監督1名・コーチ1名以上で、コーチの人数の上限は無しとする。
 - ・当日ベンチ入りできるスタッフは、監督1名(大会参加申込書に記載した監督)・コーチ1名以上2名以内(大会参加申込書に記載したコーチの中から朝の監督打合せ前に確定)とする。
 - ・監督は必ずD級以上のライセンスを取得していること。コーチについてはこの限りではない。
- (2)選手は8名以上20名以内とする。
 - ・大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。
 - ・大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
 - ・大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。

- 10 競技規則 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則2025/26」及び「8人制サッカー競技規則」により実施し、本大会要項に基づき運営される。但し、以下の項目については特にジュニア用として大会規定に定める。

- (1)競技人数 8人制 競技者の数:8名 交代要員の数:12名以内
交代を行うことができる数:制限なし(交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。)
- (2)競技時間 24分(前・後半12分)とする。インターバル(前半終了のホイッスルから後半開始のホイッスルまで)3分とする。
但し、トーナメント戦において勝敗の決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。決勝戦において勝敗が決しない場合は、6分の延長(前・後半3分)を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。

- (3)競技場
 - ・芝、クレー(土)のグラウンドを使用する。
 - ・長方形で68m×50mを原則とする。
 - ・ペナルティーエリア 12m
 - ・ゴールエリア 4m
 - ・センターサークル 半径7m
 - ・ペナルティーマーク 8m

- (4)ゴール 5m×2.15mのジュニア用ゴール

- (5)使用球 4号球(公認球)

- (6)キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。

- (7)フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。

- (8)反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。

(9) 選手の用具

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・キャプテンマーク（アームバンドなど）の着用を推奨する。着用するアームバンドの色柄等については問わない。フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としな。また、アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。

(10) 審判員

- ・1人の主審と補助審判が指名される。

11 競技方法

(1) 1日目：1次ラウンド（リーグ戦）

- ・1次ラウンドでは、原則同一地区は当たらない。
- ・会場担当チームをシードする。

※1次ラウンドにおける順位決定手順

- ①勝ち点（勝ち3、分け1、負け0） ②当該チーム同士の勝敗 ③PK（3人）

※3チーム以上が①②で並んだ場合は③は行わず抽選で決定する。

(2) 2日目以降：決勝トーナメント

- ・1次ラウンドを勝ち上がったチームによるノックアウト方式にて、優勝以下第3位までを決定する。（第3位決定戦は行わない）

12 表彰	優勝	表彰状、トロフィー、楯、メダル
	準優勝	表彰状、トロフィー、楯、メダル
	3位（2チーム）	表彰状、トロフィー、楯、メダル

13 大会エントリー 令和8年9月9日（水）から13日（日）まで
JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

14 参加料 各地区ごとに、地区の定める期間・方法で12,000円を納入する。9月8日（火）には完了していること。※納入方法詳細は年度初めに地区理事よりチームへ通知。

15 抽選会

(1) 期日 令和8年9月19日（土） 15：30～（15：00受付開始予定）

(2) 会場 宇都宮市 とちぎ健康の森・講堂

※各チーム代表選手1名、引率者2名以内出席のもと、抽選会を行う。代表選手が登壇して抽選を行い、チーム名と抽選番号をマイクで発表する。代表選手はユニフォームで登壇する。

(3) 大会関係詳細等については抽選会前に各チームにメール等で配付。不明な点は地区理事まで。

16 開会式 本年度は行わない。大会1日目第1試合は、8：45開始予定

17 表彰式

(1) 期日 令和8年10月17日（土） 決勝戦終了後

(2) 会場 真岡ハイトラ運動公園陸上競技場

18 確認事項

(1) 参加申込の留意事項。

- ・チーム情報（連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等）を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。

(2) 各チームは、「KICKOFF」から出力し印刷した「大会参加申込書」を持参すること。また、必ず選手の顔写真が貼付されていること。ベンチ入りする各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

(3) 以下に該当するチームは不戦敗（没収試合）とする。（0-3敗戦）

- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
- ・試合開始時、選手6名未満及び棄権の場合
- ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

※リーグ戦において、いずれの試合でも不戦敗になったチームはリーグ戦を勝ち上がる権利を失う。（行った試合も全て0-3敗戦とする。）

(4) 大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打合わせを行う。

(5) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

大会規律委員会の委員長は大会運営委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

(6) 雷・荒天等により、1日の日程の中で予定していた試合を消化できなかった場合は、日程や会場を変更して試合を行う場合がある。